2022 年 2 月 8 日

対外・対内証券投資の動向（2022 年 1 月分）

対外・対内証券投資がネットで 4 か月ぶりの資金流出超に

- 財務省の「対外及び対内証券売買契約等の状況（指定報告機関ベース）」によると、1 月の対外証券投資は+4,178 億円の取得超（前月は▲1 兆 1,617 億円の処分超）となった。他方、対内証券投資は▲1 兆 4,265 億円の処分超（前月は+1,819 億円の取得超）となった。この結果、対外・対内ネット合計では▲1 兆 8,443 億円の流出超（前月は+1 兆 3,437 億円の流入超）となった。
- 1 月の対外証券投資は、中長期債は前月の▲2 兆 3,809 億円の売り越しから+9,673 億円の買い越しに転じた。また、短期債の売り越し額は前月の▲2,410 億円から▲352 億円へ縮小した。一方、株式・投資ファンド持分は前月の+1 兆 4,601 億円の買い越しから▲5,143 億円の売り越しに転じた。
- 投資家部門別では、預金取扱機関は前月の▲1 兆 2,568 億円の売り越しから+2,666 億円の買い越しに転じた。その他部門では、金融商品取引業者の買い越し額が前月の+305 億円から+7,275 億円へ拡大した。生命保険会社は前月の▲3,312 億の売り越しから+1,214 億円の買い越しへ転じた。一方、銀行等及び信託銀行（信託勘定）は前月の+2,167 億円の買い越しから▲6,313 億円の売り越しに転じた。
- 1 月の対内証券投資は、中長期債が前月の+3 兆 68 億円の買い越しから▲6,233 億円の売り越しに転じた。一方、株式・投資ファンド持分は前月の▲1 兆 3,242 億円の売り越しから+5,784 億円の買い越しに転じた。また、短期債の売り越し額は前月の▲1 兆 5,007 億円から▲1 兆 3,816 億円へ縮小した。

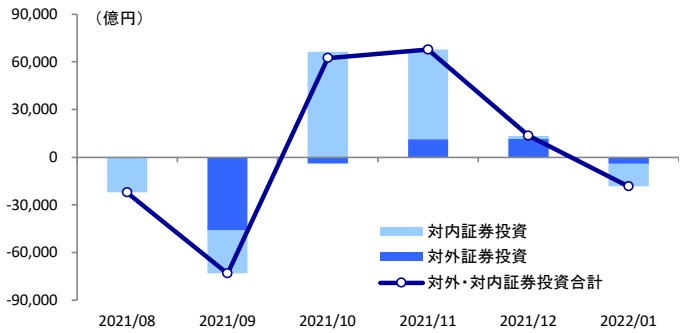
市場営業部
チーフマーケット・エコノミスト
唐鎌 大輔
03-3242-7065
daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト
堀内 隆文
03-3242-7065
takafumi.horiuchi@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト
堀 尭大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

大島 由喜
03-3242-7065
yuki.ooshima@mizuho-bk.co.jp

図表 1：対外・対内証券投資の動向



（注）ここでは、プラスは資金流入超、マイナスは資金流出超を示す。

（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

（※図表の計数は詳細項目から合算しており、公表値と僅かに一致しない場合がある。以下同。）

図表 2:対外証券投資(億円)

	2021/10	2021/11	2021/12	2022/01	3カ月平均	6カ月平均
株式・投資ファンド持分	814	-6,136	14,601	-5,143	1,107	2,191
取得	60,096	77,365	76,031	81,410	78,269	71,402
処分	59,281	83,501	61,430	86,553	77,161	69,211
中長期債	4,346	-2,658	-23,809	9,673	-5,598	4,170
取得	367,137	379,181	298,741	401,201	359,708	377,034
処分	362,791	381,839	322,550	391,528	365,306	372,864
短期債	-1,138	-2,584	-2,410	-352	-1,782	-1,033
取得	26,388	23,800	15,216	26,471	21,829	22,764
処分	27,526	26,384	17,626	26,823	23,611	23,797
合計	4,022	-11,378	-11,618	4,178	-6,273	5,328

(資料)財務省、INDB、みずほ銀行

図表 3:対内証券投資(億円)

	2021/10	2021/11	2021/12	2022/01	3カ月平均	6カ月平均
株式・投資ファンド持分	25,570	-1,031	-13,242	5,784	-2,830	630
取得	620,734	553,741	512,795	567,005	544,514	556,000
処分	595,164	554,772	526,037	561,221	547,343	555,370
中長期債	-11,869	30,021	30,068	-6,233	17,952	8,577
取得	100,625	115,187	124,342	117,918	119,149	108,522
処分	112,493	85,166	94,274	124,150	101,197	99,944
短期債	52,664	27,406	-15,007	-13,816	-472	1,071
取得	267,624	271,897	176,311	257,223	235,144	243,389
処分	214,959	244,491	191,318	271,040	235,616	242,318
合計	66,365	56,396	1,819	-14,265	14,650	10,278

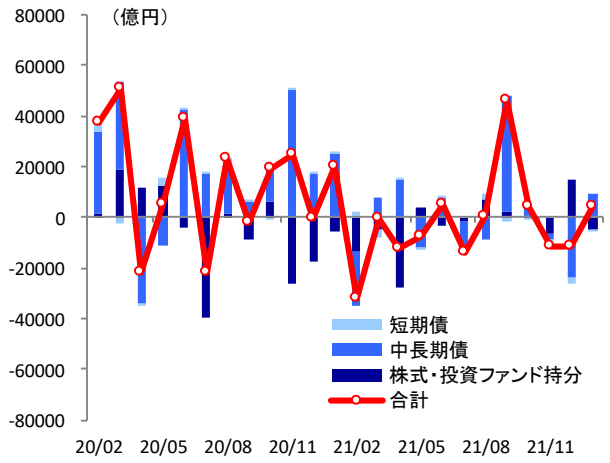
(資料)財務省、INDB、みずほ銀行

図表 4:投資家部門別対外証券投資(億円)

	2021/10	2021/11	2021/12	2022/01	3カ月平均	6カ月平均
公的部門	-3	-9	-45	-21	-25	-13
中央銀行	0	0	0	0	0	0
一般政府	-3	-9	-45	-21	-25	-13
預金取扱機関	8,674	-6,453	-12,568	2,665	-5,452	2,114
銀行等(銀行勘定)	7,808	-6,480	-10,497	2,436	-4,847	2,068
信託銀行(銀行勘定)	865	27	-2,071	230	-605	46
その他部門	-4,648	-4,917	996	1,533	-796	3,227
その他金融機関	2,496	116	6,031	7,060	4,402	9,288
銀行等及び信託銀行(信託勘定)	-4,181	-14,757	2,167	-6,313	-6,301	-1,995
銀行等(信託勘定)	0	-2	0	0	-1	-1
信託銀行(信託勘定)	-4,181	-14,756	2,167	-6,313	-6,301	-1,994
金融商品取引業者	1,032	8,685	305	7,275	5,422	5,524
生命保険会社	2,275	-801	-3,312	1,215	-966	717
損害保険会社	-22	-1	0	-4	-2	-8
投資信託委託会社等	3,392	6,989	6,872	4,887	6,249	5,050
その他	-7,144	-5,031	-5,035	-5,527	-5,198	-6,060

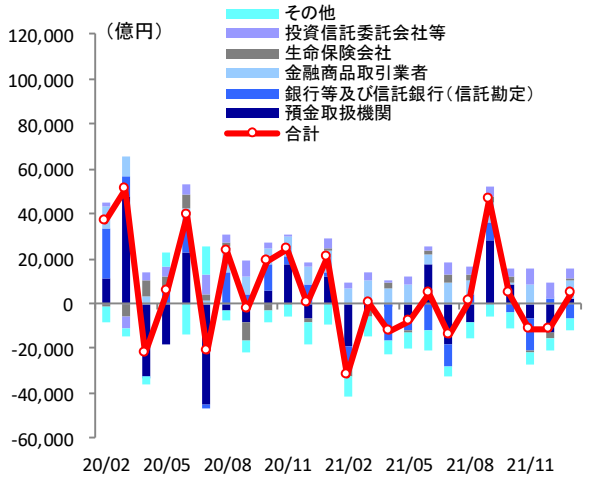
(資料)財務省、INDB、みずほ銀行

図表 5:対外証券投資



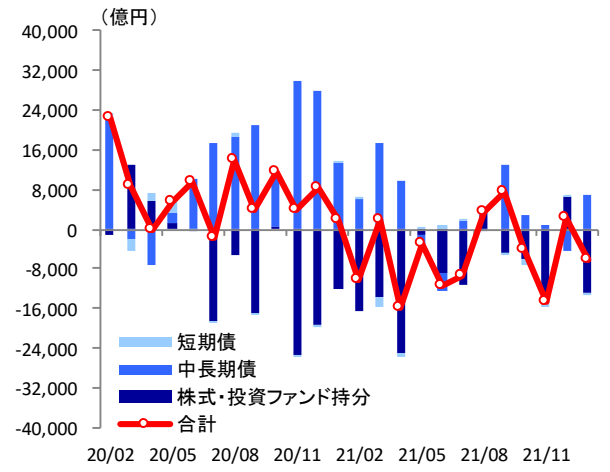
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 6:投資家部門別対外証券投資



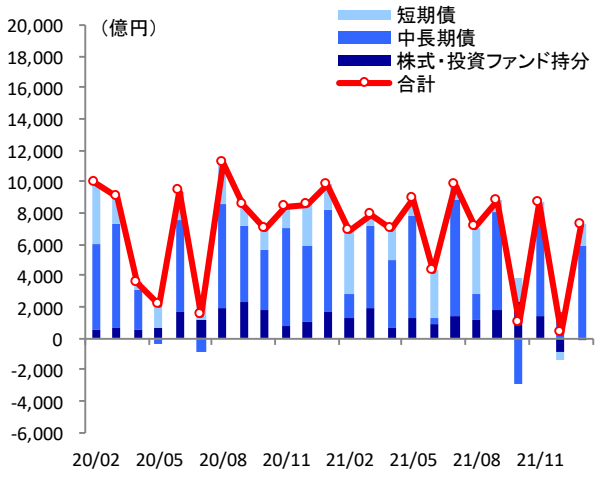
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 7:銀行等（信託勘定）による対外証券投資



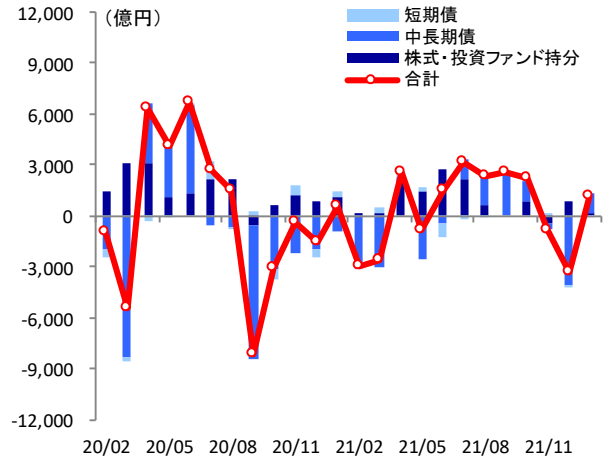
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 8:金融商品取引業者による対外証券投資



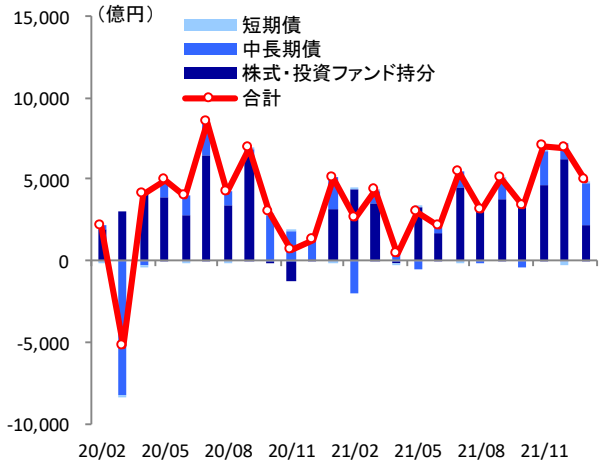
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 9:生命保険会社による対外証券投資



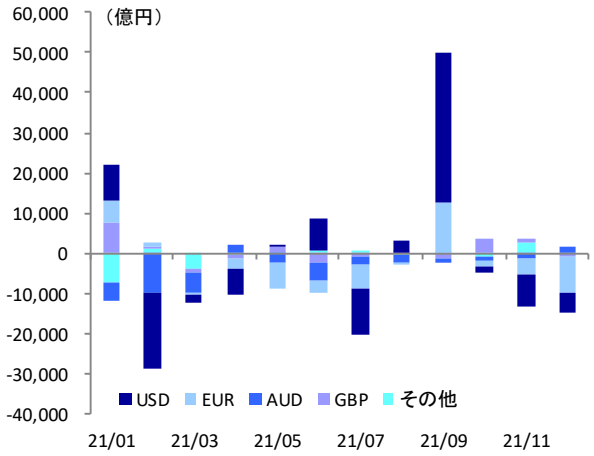
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 10:投資信託による対外証券投資



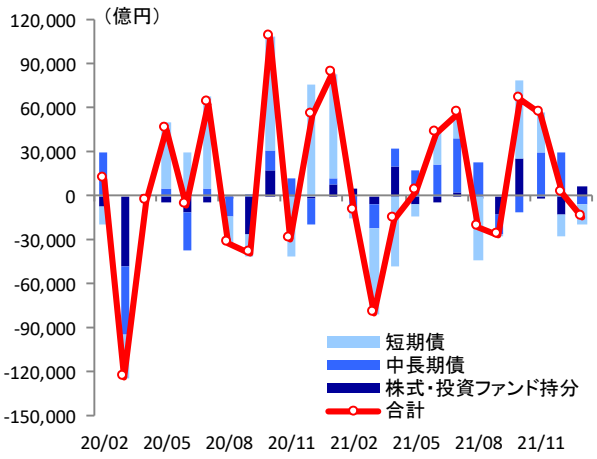
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 11:建値通貨別対外証券投資



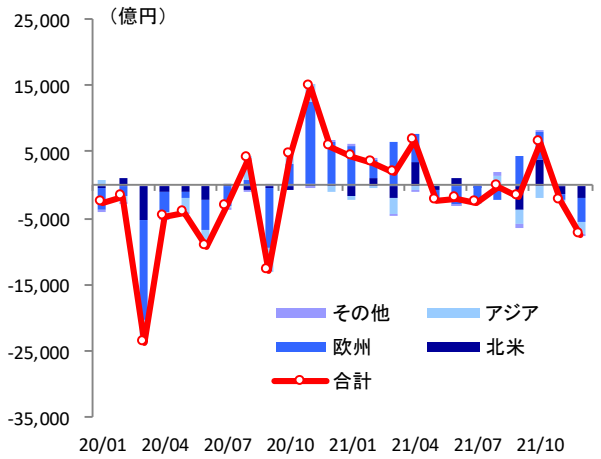
（資料）財務省、日本銀行、INDB、みずほ銀行

図表 12:対内証券投資



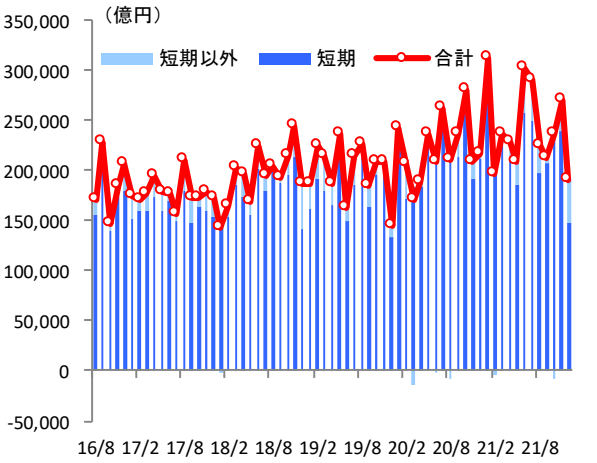
（資料）財務省、INDB、みずほ銀行

図表 13:海外投資家地域別株券売買状況



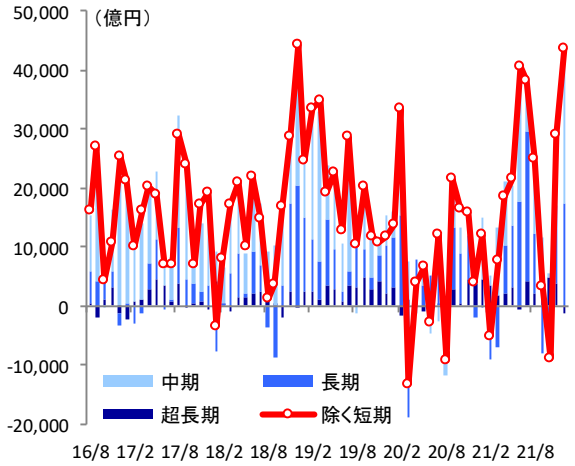
（資料）東京証券取引所、INDB、みずほ銀行

図表 14:外国人投資家による公社債投資



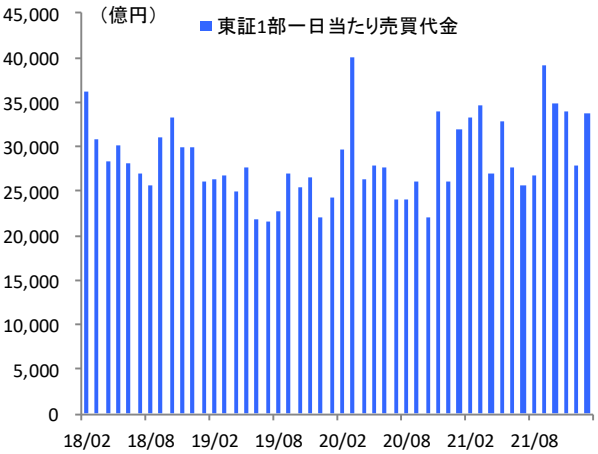
（資料）日本証券業協会、みずほ銀行

図表 15:外国人投資家による公社債投資（中長期国債）



（資料）日本証券業協会、みずほ銀行

図表 16:東証 1 部一日当たり売買代金



（資料）東京証券取引所、INDB、みずほ銀行

（注）図表 11 のその他通貨には日本円は含まない。図表 13、図表 14、図表 15 は、財務省統計と類似の統計から対内証券投資動向の関連情報をみたもの。なお、互いの計数は一致しない。図表 13 の株式売買高はジャスダック上場銘柄は含まれない。図表 14 および図表 15 の日本証券業協会の統計は会員（証券会社）及び特別会員（ディーリング業務を行っている登録金融機関）の売買高が対象。償還を含まないといった要因から、財務省統計とは短期債を中心に乖離が大きい点に留意が必要。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。 なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。